

記録日： 2024年（令和6）年4月10日(水)

開催日時	2024（令和6）年 4月 10日（水） 19時00分～
開催場所	兵庫県士会事務所、Web会議
出席者	松下、三栖、小林、荻野、寺本、高木、上田、(web)小森、武田、永嶋、和田、前田、下
欠席者	
記録者	上田
議題1	今年度の部内メンバー紹介、スケジュールの確認
決定事項	<p><b>【2024（令和6）年度 部内メンバー】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○担当理事 小森 副会長</li><li>○部長 松下</li><li>○副部長 三栖</li><li>○会計 武田</li></ul> <p>(部員) 5名 (協力員) 13名</p> <p><b>【活動報告】</b></p> <p>2023年度</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①理学療法の日<ul style="list-style-type: none"><li>・イオンモール</li><li>・来所者 160名</li></ul></li><li>②糖尿病対策事業情報交換会（永嶋先生）<ul style="list-style-type: none"><li>・兵庫県糖尿病対策事業窓口として兵庫県での活動報告をおこなう</li><li>・他府県の取り組みなど情報交換を実施</li></ul></li><li>③介護予防推進リーダー導入研修会（11/11）<ul style="list-style-type: none"><li>・Web開催</li><li>・28名参加</li></ul></li><li>④ひょうご県友会はつらつ事業<ul style="list-style-type: none"><li>・兵庫県職員OB会</li><li>・腰痛・膝痛について講演依頼。JPTA発行のハンドブックを中心に講演</li><li>・参加者の中には様々な層の方がいらっしまった</li></ul></li><li>⑤啓発プログラム動画作成<ul style="list-style-type: none"><li>・県士会員が通いの場や介護予防事業などで自由に使えることを想定して作成</li><li>・4月末には完成品が納品</li><li>・体操のみ、フレイルの説明込みの2本の動画</li></ul></li></ul>

\*看護協会の看護フェアへの参画について  
 ・2023年の看護フェアは実施されなかった  
 ・2024年は5月看護の日、11月看護フェアが予定されているが、確認中。看護の日は支部単位の予定

\*活動内容は多岐にわたっている  
 ・健康増進部という部の方針は、「ひろく県民の健康増進に寄与し、それに伴う兵庫県理学療法士会会員の活動を支援」  
 ・そのひとつとして、動画作成や理学療法の日を活用して理学療法の啓発や理学療法士の立場から活動をした

【活動計画】

日付	内容	
4/10	2024年度第1回部会	
7/14	理学療法の日 イベント開催	
9月頃	体操動画作成	
9月頃	糖尿病対策事業情報交換会	
11月頃	看護フェアへの活動協力	
11～12月頃	介護予防推進リーダー研修	
12月上旬	令和6年度保健福祉部合同研修の打ち合わせ	
翌年2月頃	ひょうご県友会での講師	

(事業詳細)

- 理学療法の日イベント
  - 担当：三栖部員、和田協力員
  - 目的
    - 理学療法及び理学療法士について広く一般住民の方への啓蒙
    - 生活習慣病予防（高血圧、糖尿病など）の重要性と対策の啓蒙
    - 介護予防（フレイル対策）・健康増進の重要性と対策の啓蒙
  - 日時
    - 2024年（令和6）年7月14日（日）
  - 場所
    - 神戸南イオン（3F イオンホール）
  - 内容
    - 理学療法に関する広報
      - 広報誌や刊行物の配布
      - 理学療法についての紹介動画を放映
    - 体験（予定）
      - 体組成計（In Body）を用いた筋量の測定
      - ミュータスを用いた筋力の測定

- 簡単なフィードバックによる健康度評価

- 出務

- 16名（予定）

- 啓発部より3名参加。
- 学生（有償ボランティア）の協力

※来年度より理学療法の日イベントは啓発部が実施。健康増進部での実施は本年をもって終了。（当初は介護予防推進キャンペーンとして始まったが、広く理学療法を啓発する意味での担当部の変更となる）

※場所が施設の奥であったため、集まりにくい（集客しにくい）リスクもあった。広いスペースのため動画を流したり、広報物を提示することはできた。また、安全に体験はできた。人通りが多い場所は啓発には向くが、狭くなるためできることが限られる。

※以前のようなギャラリースペースのほうが集客しやすい。チラシなど事前準備ができるとイオンホールでも集客しやすいと思われる。

- 体操動画作成

- 担当：上田部員・松下部長

- 目的

- 県士会員が「地域の通いの場」「介護予防事業」「その他健康増進に関わる事業」での講演などにて自由に使用できる体操動画を作成し、より士会員が社会的活動に参画しやすくなる

- 県士会ホームページや SNS を利用し、一般市民にも自由に視聴してもらい、理学療法士の社会的役割を伝える。

- 

- 2021年度、兵庫県看護協会の依頼で[フレイル予防体操の動画](#)を作成
- 2022年度、神戸市の依頼で同様のコロナフレイル予防体操動画を作成
- 2023年度、県士会員が「地域の通いの場」「介護予防事業」「その他健康増進に関わる事業」で自由に使用できる体操動画「理学療法士が教える！いきいきコツコツ体操」を作成
- 2024年度、現在検討中（県民に対し士会員が活用できる動画を作成）  
※著作権を県士会とすることで県士会員が自由に使える（改変は禁止）内容とする

- 出務

- 部員・協力員（3～5名）
- モデルに士会員、学生（有償ボランティアを募る）を検討  
[株式会社エブリハ](#)に動画撮影や編集協力を依頼

- 計画

- 9月．企画・内容を検討開始
- 10-11月．動画撮影
- 12月．完成
- 1月．県士会 HP へ掲載

- [兵庫県看護協会](#)主催イベントへの協力と参画

- 担当：高木部員

- 目的

- 兵庫県看護協会が主催するイベントに兵庫県理学療法士会健康増進

部が協力・参画することで看護・理学療法の相互理解と社会活動・社会課題解決における連携を深める

- 内容
  - 看護の日 (5/12) : 各支部での開催となり不参加予定。
  - 看護フェア : 例年 11 月頃に開催される。確認中。
    - 兵庫県看護協会へ連絡をし、看護フェアの事業予定や計画と兵庫県理学療法士会として協力できること、次年度看護の日イベントへの協力を打診していく
- 
- 介護予防推進リーダー研修
  - 担当 : 松下部長
  - 目的
    - 日本理学療法士協会の研修目的に従う
  - 日時
    - 2024 (令和 6) 年 11 月～12 月 (開催予定)
  - 場所
    - Web 開催 (予定)
      - 座学及びグループワークが中心のため完全 Web
      - 兵庫県は広いため遠方からの参加者が参加しやすくするため
      - ただし、部員・協力員及び講師は主として会場
  - 内容
    - 日本理学療法士協会が指定する内容に従う
    - 参加者数 (定員) : 50 名 (参加条件に以下の優先順位を設ける)
      - 兵庫県在住または在勤の兵庫県士会員
      - 近畿に在住または在勤の PT 協会員
      - それ以外で在住または在勤の PT 協会員
- 全体として参加者が減少しているのであり方は検討が必要。JPTA からも地域ケア会議推進リーダー研修 (保健福祉部) のあり方についての連絡があった。県士会理事会でも検討する。
- 糖尿病対策事業情報交換会
  - 担当 : 永嶋理事
  - 日時 : 未定
    - 2024 (令和 6) 9 月 21 日～22 日 (下記学会の日程)
  - 場所 : 未定
    - 第 10 回糖尿病理学療法学会の日に開催されると思われる
- 令和 6 年度の保健福祉部と合同で勉強会実施に向けた会議
  - 担当 : 小森副会長、松下部長、三栖副部長
  - - 部会 (健康増進・保健福祉部) 合同の理事・部長副部長ミーティングを開催
    - 推進リーダー研修の 1 コマ目が類似内容のため合同開催できないか検討予定
  - 目的

	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 士会方針として介護予防の強化</li> <li>■ 理学療法士としての専門性 と （医療職としての）ゼネラリストとしてのスキルアップ <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「予防に資するゼネラリストとしてのPTを養成する」</li> </ul> </li> <li>■ 住環境・福祉用具と生活機能、体調管理、他職種連携、社会資源の種類と役割、社会参加、フレイル予防 など多岐にわたる</li> <li>■ アーカイブにアップして継続的に学べるようにする。2025年度に予算化して実施予定 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 予防領域にかかわるPTを育成する観点からも検討していきたい</li> </ul> </li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>ひょうご県友会</u> 出前健康講座の講師 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 担当：未定</li> <li>○ 日時：2025（令和7）年2月頃 13:30～14:30</li> <li>○ 場所：兵庫県職員会館1階</li> <li>○ 内容：腰痛、膝痛のケアと体力づくり</li> </ul> </li> </ul> <p>保健福祉部と健康増進部の違いについて（寺本協力員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれにミッションを設定している</li> <li>・保健福祉部：起居動作や福祉用具、コミュニケーションの研修している</li> </ul> <p>理学療法の日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発部の参加をお願いしたい</li> <li>・啓発グッズについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシだけで受け取ってくれるか</li> <li>・ファイルとトートバックがあると喜ばれるか</li> <li>・タオルは人気</li> </ul> </li> </ul> <p>体操動画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作っただけで終わらせないことが重要</li> <li>・オフィシャルな媒体に掲載するなど広報することが重要</li> </ul> <p>士会離れの対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・士会と療法士の距離がひろがっている</li> <li>・社会活動の現場に出ることで士会とは何かを知ってもらえる機会になるのでは</li> <li>・特に学生時代にイベント参加・経験することは有意義だと思われる</li> <li>・学生ボランティア募集をするのは一手と思われる</li> </ul>
<p>次回部会 日時・場所</p>	<p>日時・場所：全体の部会については未定 事業ごとにオンライン等で会議を開催していく</p>